**前期　中間考査　問題用紙**

問題１　次の①～⑧のうち，非原価項目を番号で答えなさい。また,非原価項目になる理由を記入しなさい。

(思考・判断・表現)

①製品製造のための経費　　②工場で作業する工員の賃金　　③製品の材料費　　　④支払利息

⑤有価証券評価損　　 　　 ⑥工場の事務員の給料　　　　　⑦火災損失　　　⑧本社の電力料

問題２　次の一連の取引を仕訳し，下記の勘定に転記しなさい。転記は仕訳番号(①～④),相手勘定科目と金額を記入すること。ただし，消費材料勘定が設けてある。（知識・技術）

①　素材￥*500,000*を掛けで買い入れた。

②　素材の予定価格による消費高は，次のとおりであった。

　　　　　製造直接費　￥*286,000*　製造間接費　￥*168,000*

③　素材の実際消費高は￥*460,000*であった。

④　予定価格による消費高と，実際価格による消費高との差額を材料消費価格差異勘定に振り替えた。

問題３　次の勘定記入から，解答用紙の①～⑥までの金額を求めなさい。

また,⑥賃率差異については,解答欄に示す借方・貸方のいずれかを〇で囲むこと。（知識・技術）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 賃金 | | | |  | 仕　掛　品 | | | |
| 諸口 | *800,000* | 前月繰越 | *90,000* |  | 消費賃金 | *620,000* | |  |
| 次月繰越 | （　　　） | 消費賃金 | *792,000* |  |  |  | |  |
| 消費賃金 | | | |  | 製造間接費 | | | |
| 賃金 | *792,000* | 諸口 | *800,000* |  | 消費賃金 | | *180,000* |  |
|  |  |  |  |  |  | |  |  |

問題４　次の資料によって，当月の経費の消費高を計算しなさい。

また,以下の経費の中で測定経費と分類される項目をすべて答えなさい。

そして,以下の経費以外で，測定経費と分類される項目を１つ答えなさい。(思考・判断・表現)

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 通信費 | 当月支払高 | *￥* | *23,000* | 当月未払高 | *￥* | *2,000* |  |  |  |
| 特許権使用料 | 支払高 | *￥* | *1,320,000* | (１年分) |  |  |  |  |  |
| 電力料 | 当月支払高 | *￥* | *109,000* | 当月測定高 | *￥* | *115,000* |  |  |  |
| 外注加工賃 | 当月支払高 | *￥* | *185,000* | 前月未払高 | *￥* | *14,000* | 当月未払高 | *￥* | *15,000* |
| 減価償却費 | 年度末計上  予定額 | *￥* | *396,000* |  |  |  |  |  |  |
| 保管料 | 当月支払高 | *￥* | *67,000* | 前月前払高 | *￥* | *3,000* | 当月未払高 | *￥* | *3,500* |
| 雑費 | 当月支払高 | *￥* | *32,000* | 前月前払高 | *￥* | *3,400* | 当月前払高 | *￥* | *3,600* |
| 水道料 | 当月支払高 | *￥* | *53,000* | 当月測定高 | *￥* | *54,500* |  |  |  |
| 賃借料 | 支払高 | *￥* | *300,000* | （半年分） |  |  |  |  |  |
| 修繕料 | 当月支払高 | *￥* | *45,500* | 当月未払高 | *￥* | *4,500* |  |  |  |

解答はすべて解答用紙に記入すること

問題５　東京製作所は，個別原価計算制度を採用し，製品α（製造指図書＃１）および製品β（製造指図書＃２）を製造している。下記の資料によって，(1)６月中の取引の仕訳を示し，(2)製造間接費勘定・仕掛品勘定に記入して締め切り，(3)製品α（製造指図書＃１）の原価計算表を完成しなさい。（知識・技術）

　ただし，ⅰ 月初棚卸高は，次のとおりである。

　　 　　　　素　　　材　　　1,000個　　＠￥*700*　 ￥*700,000*

工場消耗品 , 300〃 〃〃*150*　 ￥ *45,000*

　　　　 　　 仕　掛　品（製造指図書＃１） ￥*4,900,000*（原価計算表に記入済み）

ⅱ 素材の消費高の計算は先入先出法により，工場消耗品の消費数量の計算は棚卸計算法によっている。

　　　 ⅲ　賃金の消費高の計算には，作業時間１時間につき ￥*1,100*の予定賃率を用いている。なお，消費賃金勘定を設けて処理する方法をとっている。

ⅳ 製造間接費勘定を設けている。

　ⅴ　勘定記入は，日付・相手勘定・金額を示すこと。

取　引

６月５日　素材および工場消耗品を次のとおり買い入れ，代金は掛けとした。

　　 　　素　　　材 　3,000個　　＠￥*750* ￥*2,250,000*

　 工場消耗品　　　　1,200〃 〃〃*150* ￥ *180,000*

10日　製品β（製造指図書＃２）の注文を受け，素材3,000個を消費して製造を開始した。

14日　製造経費を次のとおり小切手を振り出して支払った。

　　　　　　　外注加工賃　 　￥*320,000*　　電　力　料　　￥*215,000*

　　　　　　　保 険 料　 　￥ *82,000*

25日　賃金を次のとおり小切手を振り出して支払った。

　　　　　　　賃金総額 　￥*3,270,000*

　うち，控除額　　所得税　￥*278,000*　　　健康保険料　￥*84,000*

30日　①　工場消耗品の月末棚卸数量は400個であった。

よって，消費高を計上した。（間接材料）

②　当月の賃金予定消費高を次の作業時間によって計上した。

製造指図書＃１ 1,700時間　　製造指図書＃２ 1,300時間

　間接作業　300時間

③　健康保険料の事業主負担分 ￥*84,000*を計上した。

　　　 　 ④　当月の製造経費消費高を計上した。（外注加工賃以外はすべて間接経費）

　　　　　　 　外注加工賃　　　￥*320,000*（製造指図書＃１）

電　力　料　　　￥*200,000*　保　険　料　　￥*41,000*

　　　　　　　 減価償却費　　　￥*110,000*

⑤　製造間接費 ￥*930,000*を次の直接作業時間により配賦した。

製造指図書＃１　1,700時間　　製造指図書＃２　1,300時間

⑥　製品α（製造指図書＃１）100個が完成した。

⑦　当月の賃金実際消費高 ￥*3,600,000*を計上した。

⑧　賃金の予定消費高と実際消費高との差額を，賃率差異勘定に振り替えた。

解答はすべて解答用紙に記入すること